



青き楓

島高だより
令和3年2月号
(通巻第179号)

長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

創立120周年記念式典(式辞より抜粋)

校長 渡邊 孝経

2月28日、長崎県立島原高等学校創立120周年記念式典を挙行了しました。コロナ禍の中、池松教育長の「長崎県の教育活動は止めない」というメッセージを受け「島原高校の教育活動は止めない」の決意のもと、生徒、職員一丸となって突き進んでいます。青楓祭(体育祭・文化祭)もコロナ対策を綿密に行いながら、例年通りに実施できました。生徒諸君は限られた時間や制限の中で、最大の努力をし、最高のものを作り上げました。そこには「喜び」と「感動」があふれていました。

さて、島高120年の歴史は、明治33年の開校の県立島原中学校を源流とし、島原高等女学校、島原商業学校を加え、昭和23年の学制改革を通して県立島原高等学校となり、昭和31年に島原商業高校の分離・独立を経て今日に至ります。

この10年間を顧みますと、学習面では、毎年難関の国公立大学に多数の合格者を出しております。入学後の学力の伸びは県内有数であり、目を見張るものがあります。部活動では、剣道部のインターハイ優勝をはじめ、長崎県高校総体では第1回から昨年までになんと146本の優勝旗を本校は獲得しており、これは県内最多でもあります。文化部の活躍も目覚ましく、本年度はほとんど全ての大会が中止となりましたが、先日の長崎県高等学校音楽コンクールにおいては、声楽部門とピアノ部門で見事第1位に輝きました。

このような実績と、長い歴史と豊かな伝統を持つ島高だからこそ、校風が時代を超えて、生徒、教職員の大きな自信と誇りにつながっていると確信しています。校是「文武両道」、「質実剛健」「学究的で礼節を重んじる」校風を誇りとし、今後の島高を創造していかなければと思います。

創立120周年にあたって生徒諸君がキャッチフレーズを「前へ！新時代の旗手～誇り高き伝統、さらなる飛躍～」と掲げました。鍵となる言葉は、創立100周年以来言い続けてられている「旗手」という言葉です。世のため人のために自分がやるべきことを理解し、他の者の幸せを自分の喜びと思える人間の事です。今後もそのような「旗手」としての資質を育む教育を行い、将来様々な場面での「旗手」が育って欲しいと願っています。それこそが、本校誕生期の「地域の発展のためには人材の育成が必要である」という思いを受け継ぐことにもなると考えます。

記念事業の一部を紹介します。まずはICT環境整備です。これはウィズコロナの社会で、今後の教育活動に欠かせないものと考えております。次に、先程、部活動の活躍は紹介いたしました。この機会に正門前に「日本一記念碑」を立てました。13団体と個人13人が日本一になっています。この碑は島高が全国に名前を轟かせている証です。また、二回生OBの方より、日本三大桜の一本に数えられる「山高神代桜」の苗木をいただき、グラウンドの一角に植樹しました。樹齢二千年といわれる国指定の天然記念物でもあります。未来にわたり、120周年の記念になるものと思います。こうした豊かな教育環境の中で、生徒諸君が、日本・世界の将来を切り拓く旗手となるという強い信念を持ち、島高で学ぶことを誇りとし、日々研鑽に励むことを期待しております。

3月の主な行事予定

| | |
|---------------------|---------------------------|
| 1日(月) 第73回卒業証書授与式 | 15日(月) 1・2年生教科書販売 |
| 4日(木) スタディーサポート(1年) | 16日(火) 理数科課題研究本発表会 |
| 校内模試(2年) | 17日(水) 卒業生合格体験談 |
| 6日(土) 創立120周年記念 | 高校入試合格発表 |
| パネルディスカッション | 18日(木) 合格者テスト・保護者同伴説明会 |
| 9日(火)～11日(木) | 在校生半日授業 |
| 後期高校入試・生徒自宅学習期間 | 23日(火) レスリング全国選抜大会(～3/26) |
| 12日(金) 国公立後期試験 | 24日(水) 大掃除・終業式・離任任式 |
| | 26日(金) 剣道全国選抜大会(～3/28) |

卒業研究発表会

1月下旬から進路が決定した3年生のうち23名の生徒が研究テーマを設定して、卒業研究に取り組みました。その成果を2月24日(水)の「卒業研究発表会」で発表しました。スライドを用いてこれまで研究してきたことを、わかりやすく堂々と発表する姿に生徒たちの成長を感じることができました。また、この期間で社会人としての素養を高めるために「租税教室」や「年金セミナー」などの講座も行いました。

【研究テーマ ※抜粋】

- ・SDGsについて
- ・トトロから学ぶメイとサツキの心理学
- ・アスリートに大切なこと
- ・怪我をしない身体づくり
- ・疲労回復に効果的な食と生活
- ・アスリートの減量
- ・一人暮らしを健康
- ・ビタミンと美肌効果
- ・偏頭痛のその対処法



など



各種表彰

卒業式を翌日に控えた2/28(日)に各種表彰が行われました。

| | | |
|--------------------|--------|------------------|
| 青楓表彰(本校独自の表彰) | 3年1組 | 岩本 瑚々 |
| 長崎県教育委員会優良卒業児童生徒表彰 | 3年1組 | 原口 宗一郎 |
| 長崎県高等学校体育連盟表彰 | | |
| ◇卒業生顕彰 | 3年3組 | 前田 泰輝(テニス部) |
| ◇一般表彰 | 個人 | 3年1組 岩本 瑚々(剣道部) |
| 長崎県高等学校文化連盟表彰 | ◇卒業生顕彰 | 3年1組 竹馬 柗太郎(合唱部) |
| 3年間無欠席生徒表彰 | 92名 | |

マラソン大会

1月27日(水)、第42回校内マラソン大会を実施しました。寒空の中、島原市営陸上競技場外周を男子は8km、女子は5km走りました。今年度はコロナウイルス感染症予防として、スタートを各学年別、男女別でスタートとしました。また、手指消毒用のアルコールの準備、会場からの帰校も男女別々にするなど様々な対策を行いました。生徒はアップダウンの激しいコースに苦しい表情を見せながらも、全員が一生涯懸命に取り組んでいました。

今年度は炊き出しが中止となり、PTAの保護者の方々にカップ豚汁、飲み物、果物等をいただきました。本当にありがとうございました。

体育科 担当 綿谷 昭宏

